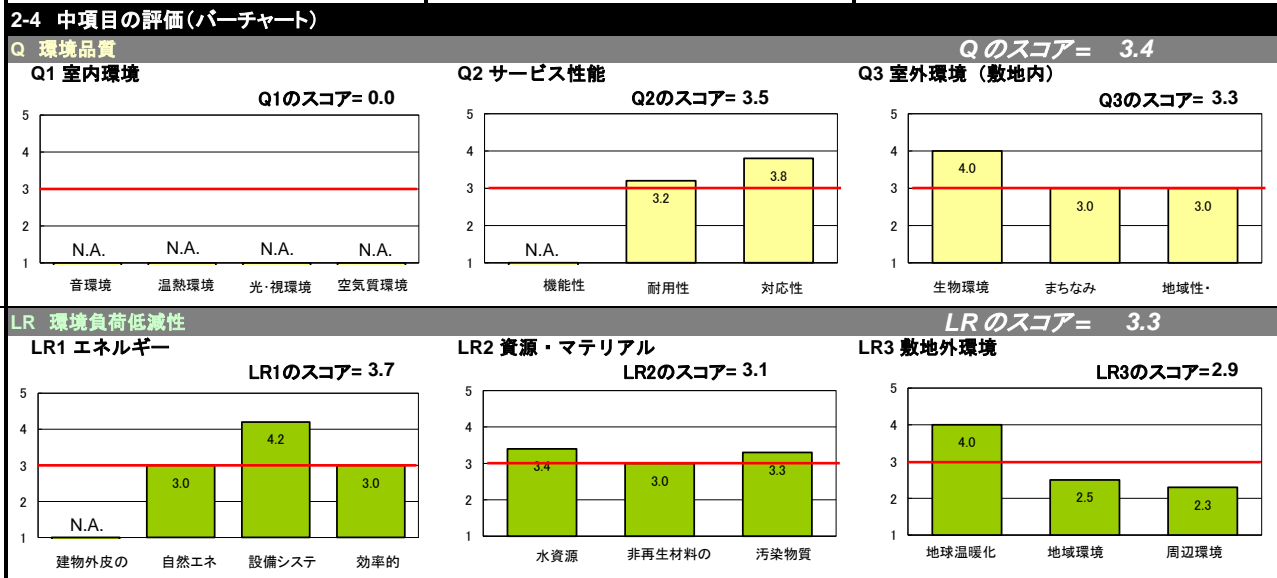
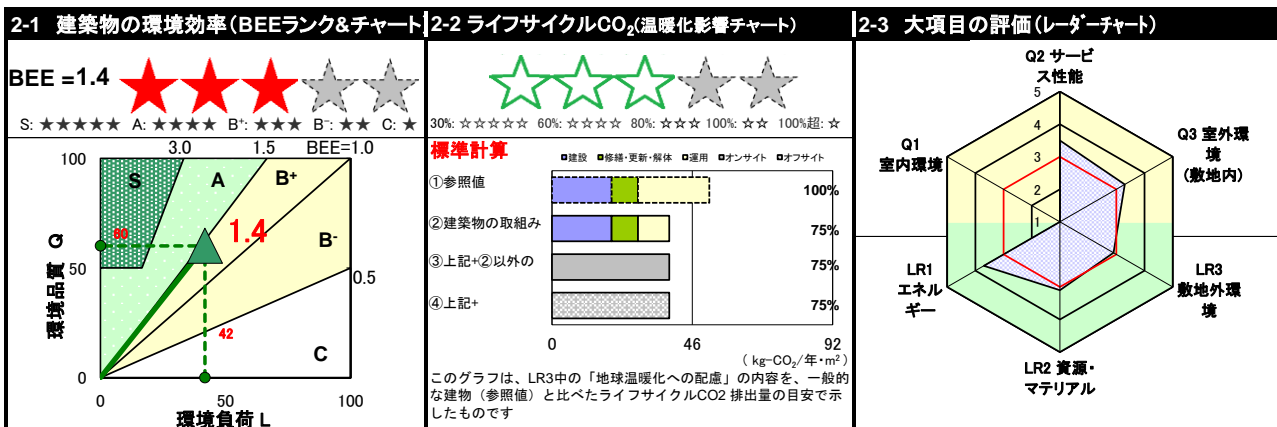


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱電機株式会社鎌倉製作所18工場	階数	地上6F
建設地	鎌倉市上町屋字池ノ下3番2外24筆/ 鎌倉市上町屋字吉目129番1外6筆各一部	構造	S造
用途地域	工業地域、工業専用地域	平均居住人員	310人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,850時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年4月25日
敷地面積	5,764 m ²	作成者	(株)三菱地所設計一級建築士事務所
建築面積	3,774 m ²	確認日	2025年4月25日
延床面積	17,183 m ²	確認者	(株)三菱地所設計一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 最先端の機器を製作する工場施設として、生産性の効率化だけでなく、従業員の働く環境、周辺環境へも配慮した計画としています。		
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 用途変更や設備システムの変化等に支障なく快適さが得られるように、階高や天井高さ及び積載荷重等に余裕を持たせた設計としています。	Q3 室外環境(敷地内) 生物環境の保全と創出に配慮するため、建物周囲に緑地を設け、適切に維持管理します。
LR1 エネルギー BEI=0.44、LED照明設備を採用しています。	LR2 資源・マテリアル ・衛生器具については、自動水栓に加えて、節水型便器も採用しています。	LR3 敷地外環境 日影基準に対して1ランク上の基準を満たしています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される